

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	294
		会計	一般会計		
事務事業名		飯田古墳群保存活用事業	事業区分	政策	実施区分 継続
			開始	H20	終了
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画				
	法令・例規等			文化財保護法 長野県文化財保護条例 飯田市文化財保護条例・同施行規則	
事業目的	対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳			
	意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かします。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・有識者や古墳の保護活動を担う地域団体の代表からなる専門委員会を4回開催し、史跡飯田古墳群保存活用計画の原案を検討しました。 ・パブリックコメントや関係地域において説明会を開催するなどして「史跡飯田古墳群保存活用計画」に対する意見聴取を行いました。 ・史跡飯田古墳群保存活用計画を策定し、冊子を刊行しました。 ・史跡追加指定に向け姫塚古墳の確認調査を実施しました。 ・地域や観光課・南信州観光公社と連携して、史跡飯田古墳群の観光資源としての活用を図りました。		史跡専門委員会開催等に係る経費					591			
			保存活用計画策定に必要な測量図作成					1,661			
			「保存活用計画」印刷費					1,848			
			範囲確認調査等に係る経費					1,800			
					その他の経費		0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	範囲確認調査を実施した古墳	基	1	3	0	1	1	1			
	地域との連携による保護活動等の実施	回	10	9	10	9	10	17			
	市内外への情報発信	回	5	22	7	5	5	5			
1年度決算(千円)	予算額	5,905	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	5,900	(国) 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2) 900千円								
	財源の状況	国庫支出金	2,950	(国) 史跡等保存活用計画等策定事業補助金 (1/2) 2,050千円							
		県支出金	123	(県) 文化財保護補助金 (3/100)							
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	2,827										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	5,905	5,900	飯田古墳群保存活用事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・史跡飯田古墳群の存在やその価値について市民の認知度をさらに高め、活用を図る取組をより一層進めていく必要があります。 ・飯田古墳群のうち未指定の古墳及び史跡指定古墳の隣接地で墳丘の一部や周溝等遺構の存在する未指定地について、追加指定の取組を進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・地域の諸団体と連携して、地域住民へ周知を図るとともに見学者へのガイドを実施したり、ホームページ等での情報発信を充実します。 ・短中期的な確認調査の見通しを立て、計画的に実施します。							
次年度に向けての取り組み		・地域の関係する組織、団体等と連携協働を図り、史跡飯田古墳群の観光資源やまちづくり資産としての活用を進めます。 ・地域の古墳保護、活用に関わる団体が集う情報交換の機会として「飯田古墳群を語る会」を開催します。 ・史跡飯田古墳群の確認調査を実施します。							